

投稿のご案内

本誌は千葉菌類談話会会員への情報提供および相互交流を目的とし、活動記録とともに菌類に関するホットな話題や観察記録、過去資料の公開、会員紹介（自己紹介）などを盛り込んで、毎年1回3月に発行しております。投稿は無料、文章量の制限はとくに設けてありません。小さな記事でも遠慮なくお寄せください。

投稿は①～③のいずれかの方法でご提出ください。締め切りは毎年1月末日です。それを過ぎたものについては、翌年の掲載となりますのでご注意ください。聞き書きもいたしますので、そのような場合は事務局へご相談ください。

本誌はホームページでも公開しております（カラー版）。インターネット掲載に不都合のある場合は、事務局へご相談ください。

①電子メールに添付して送る。事務局アドレス：fukiharu@nifty.com ※@を小文字に

②原稿を入力したCD-ROMやUSBフラッシュメモリを郵送、もしくはスライド会で受付へ手渡す。プリントしたものを一部添えてください。※観察会では紛失を防ぐためお預かりいたしません。

③手書きの原稿を郵送、もしくはスライド会で受付へ手渡す。紙焼写真や図の掲載がある場合は同封いただき、トリミングがある場合は、ビニール等でコーティングした上からマジックなどで指示書きをしてください。※観察会では紛失を防ぐためお預かりいたしません。

原稿送付先 〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町955-2
千葉県立中央博物館 気付「千葉菌類談話会」

※②、③は発送の際‘原稿在中’と表書きしてください。お預かりいたしました媒体や写真は、編集終了後お返しいたしますが、返送不要の場合はその旨お伝えください。

【重要】 ①、②のパソコンで作成にあたる方は、バックナンバーを参考に、できるだけ以下にご協力ください。細かい調整は編集委員で行いますが、レイアウトを一任される方はその旨お伝え願います。不明な点は、事務局までご相談ください。

※書式はホームページよりダウンロードできます。なるべくこの書式をご利用ください。

1) 製作ソフト

MS Word を基本とします。Word をお使いでない場合は、各自で製作されたものとテキストに変換したものを両方お送りください。

2) 用紙とページ設定 ※A4判ではありませんのでご注意ください！

B5判 (JIS)、たて (縦長)、余白：上下 20 mm・左右 15 mm

3) タイトルと記名

1 段組、開始位置は上から約 30-40 mm あける (文章量により調節可)、MS ゴシック体の太字、文字の大きさ 14 ポイント (副題がある場合は 12 ポイント) で中央寄せ。記名は 12 ポイントで MS 明朝体、タイトルから 1 行あけて右寄せ、苗字と名前の間は半角あける。

4) 本文

2段組 40行 20文字を基本とし、若干の字詰め調整可。英数字ともにMS明朝体を用い、文字の大きさ11ポイント。記名のある行から1行下げ、書き出しは1字下げる。小見出しのある場合は、MSゴシック体の太字とする。句読点は全角で「、」「。」を用いる。英数字は半角を用いるが、一桁の場合は基本的には全角を用いる。学名は斜体(イタリック)とする。※最終ページが途中で終了した場合、余白部分は編集委員が使用します。

5) 写真と図と配置

テキストボックスを用いて貼り付け、枚数が多い場合は番号をつけ、本文中にも指示を入れる。図はグループ化して動かないようにする。コメントをつける場合は、MSゴシック体9ポイントでテキストボックス内に書き入れる。(画像や図は別途JPEGやGIFなどでお送りください。) テキストボックスは本文との重なりを避けるため、塗りつぶしなしとし、配置は基本的には上から下へとするが、省スペースや強調を意図した変則自由配置も可。

<B 5判>
 ※A4判ではありません!

↑ ↓

※タイトルまで40mm (文章量により30mmまで
 適宜調整可)、次ページ目からは上20mm

タイトルはゴシック体太字14ポイント

千葉 木之子

⇔

 ***** 本文は2段組 *****
 ***** 40行20文字 *****
 ** MS明朝体 11ポイント **
 ***** 「、」「。」は全角 *****
 *****。

小見出しはゴシック体太字

写真と図はテキストボックス
 を用いる。コメントはボック
 ス内にMSゴシック体9ポイ
 ントで書き入れる。枚数が多
 い場合は、番号をつける。

⇔

中略

余白はそのままかまいません

↑ ↓

※下20mm

※左15mm

※右15mm